



名称	小早川家墓所
よみがな	こばやかわけぼしよ
指定	市指定
種別	史跡
種類	遺跡
所在地	沼田東町
所有者	米山寺
員数	20 基
指定年月日	平成 10 年(1998)4 月 15 日
構造形式	石造 宝篋印塔
時代	鎌倉時代～安土・桃山時代
公開状況	常時公開
交通案内	JR本郷駅から南東へ約 3km

【解 説】

米山寺は、小早川茂平が嘉禎元年(1235)に氏寺とした寺院です。

寺の東側には、前方を石垣で築き、柵に囲まれた小早川家墓所があります。墓所は、南北に長い土壇を前後 2 列につくり、その上に各 10 基ずつ宝篋印塔が並べられています。

これらの宝篋印塔は、基壇から相輪まで残存しており、鎌倉時代から安土・桃山時代にかけたものです。北東隅の元応元年(1319)の宝篋印塔が国重要文化財に、南西隅の小早川隆景墓の宝篋印塔が県史跡に指定されています。